

かけはし通信



義務教育が始まる前後の期間は、「架け橋期」といわれ、こどもが生涯にわたる学びの基礎を築くための大切な時期です。「かけはし通信」は「架け橋期」にかかわる情報をお伝えするために不定期に発行していきます。かけがえのない一人一人のこども達のより健やかな成長を願い、この時期のこどもの学びや育ちについて一緒に考えていきましょう。

第1回幼保こ小連携推進事業担当者連絡会「かけはし連絡会」開催!

令和7年5月27日、岡部支所分館で第1回「かけはし連絡会」が開催されました。5歳児が在園する全ての幼稚園、保育所、こども園の担当職員（主幹、主任、年長担任等）と市内小学校の担当職員（1年生主任、副主任、教務主任等）が参加しました。

はじめに「ふじえだ かけはし BOOK」の説明を聴いていただき、「架け橋期」の大切さを再確認しました。その後、中学校区ごとのグループで現在の年長・小1のこどもたちの様子から、「架け橋期」の終わりに願う姿について話し合いをしました。初めて顔を合わせる方もいらっしゃいましたが、会が進むにつれ、笑顔も増え、和やかな雰囲気でした。まずは、藤枝市内の幼保こ小の職員が一堂に会し、お互いを知ることから始め、今後はこどもたちの健やかな成長を支える者同士、高め合う機会となればと願っています。当日の参加者のアンケート結果については、次号でお伝えする予定です。

次回の「かけはし連絡会」は、令和7年8月8日(金)に開催予定です。静岡県幼児教育センターより講師をお招きし、講話を伺います。リモートでの聴講もできるように計画していますので是非ご参加ください。



「話し合いを通して小学校の先生との距離が近づいたと思います。」

「小学校や他の園の職員の思いが同じことがわかり、一体感が生まれたような気がしますし、安心しました。」

「1年生は0からのスタートではないことがよくわかりました。」などの感想が聞かれました。

幼稚園や保育園、こども園、小学校の各機関やこどもにかかわる全ての大人が「架け橋期」の理解を深めるとともに、幼保こ小の連携・接続を推進していくための手引書「ふじえだ かけはし BOOK」が完成しました。

藤枝市 HP や市内公立小中学校の全校共通サイトの中にも載っていますので、是非ご活用ください。

こちらの QR コード及び URL からご覧になれます。⇒
<https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/soshiki/kodomomirai/jido/gyomu/kakehashi/25390.html>



はじめに

幼児期は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期です。幼児教育においては遊びを通して小学校以降の学びの芽生えを培い、小学校ではその学びの芽生えをさらに伸ばしていくことが重要です。かけがえのない一人一人のこども達のより良い成長を願いこの時期のこどもの学びや育ちについて、一緒に考えていきましょう。

藤枝市